

# 2025 年日本国際博覧会 「大阪・関西万博」

テーマ

いのち輝く 未来社会の デザイン

Designing Future Society for Our Lives

サブテーマ

Saving  
Lives

(いのちを救う)

Empowering  
Lives

(いのちに力を与える)

Connecting  
Lives

(いのちをつなぐ)

開催期間 2025年4月13日(日)  
- 10月13日(月) 184日間

開催時間 午前9時から午後10時まで

開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)

2025年、大阪の夢洲(ゆめしま)で開催される大阪・関西万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げる国際的な祭典です。

今回は、世界中の国々や人々が集い、最先端の技術や文化、そして未来へのビジョンを共有できるこの会場について紹介します。

## テーマ 「いのち輝く未来社会のデザイン」 (Designing Future Society for Our Lives)

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げる本万博は、多様な価値観と技術革新が進む現代において、一人ひとりが「幸福な生き方とは何か」を追求し、その可能性を最大限に引き出すことを目指します。

健康・医療、カーボンニュートラル、デジタル化といった分野での取り組みを通じて、世界の叡智と多様な価値観を結集し、地球規模の課題解決を共創する場になります。

### サブテーマ いのちを救う・いのちに力を与える・いのちをつなぐ

○「Saving Lives (いのちを救う)」

「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。

例えば、公衆衛生の改善による感染症対策、防災・減災の取組による安全の確保、自然との共生等。

○「Empowering Lives (いのちに力を与える)」

「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。

例えば、情報通信技術 (ICT) を活用した質の高い遠隔教育の提供、スポーツや食を通じた健康寿命の延伸、AI やロボティクスの活用による人間の可能性の拡張等

○「Connecting Lives (いのちをつなぐ)」

一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。

例えば、パートナーシップ・共創の力、ICT によるコミュニケーションの進化、データ社会の在り方等。

### コンセプト 未来社会の実験場 -People's Living Lab -

- 1 展示をみるだけでなく、世界 80 億人がアイデアを交換し、未来社会を「共創」 (co-create)。
- 2 万博開催前から、世界中の課題やソリューションを共有できるオンラインプラットフォームを立ち上げ。
- 3 人類共通の課題解決に向け、先端技術など世界の英知を集め、新たなアイデアを創造・発信する場に。

本万博の最大の特徴は、未来社会を単に考えるだけでなく、具体的な行動を通じて、より実践的な場へと進化させる点です。

会期前から、多様な参加者が健康・医療、カーボンニュートラルやデジタル等といったテーマを持ち寄り、SDGs 達成に貢献する取り組みを会場内外で実施。万博会場を新たな技術やシステムを実証する場と位置づけ、多様なプレイヤーによるイノベーションを誘発し、それらを社会実装していくための巨大な実験場としていくものです。

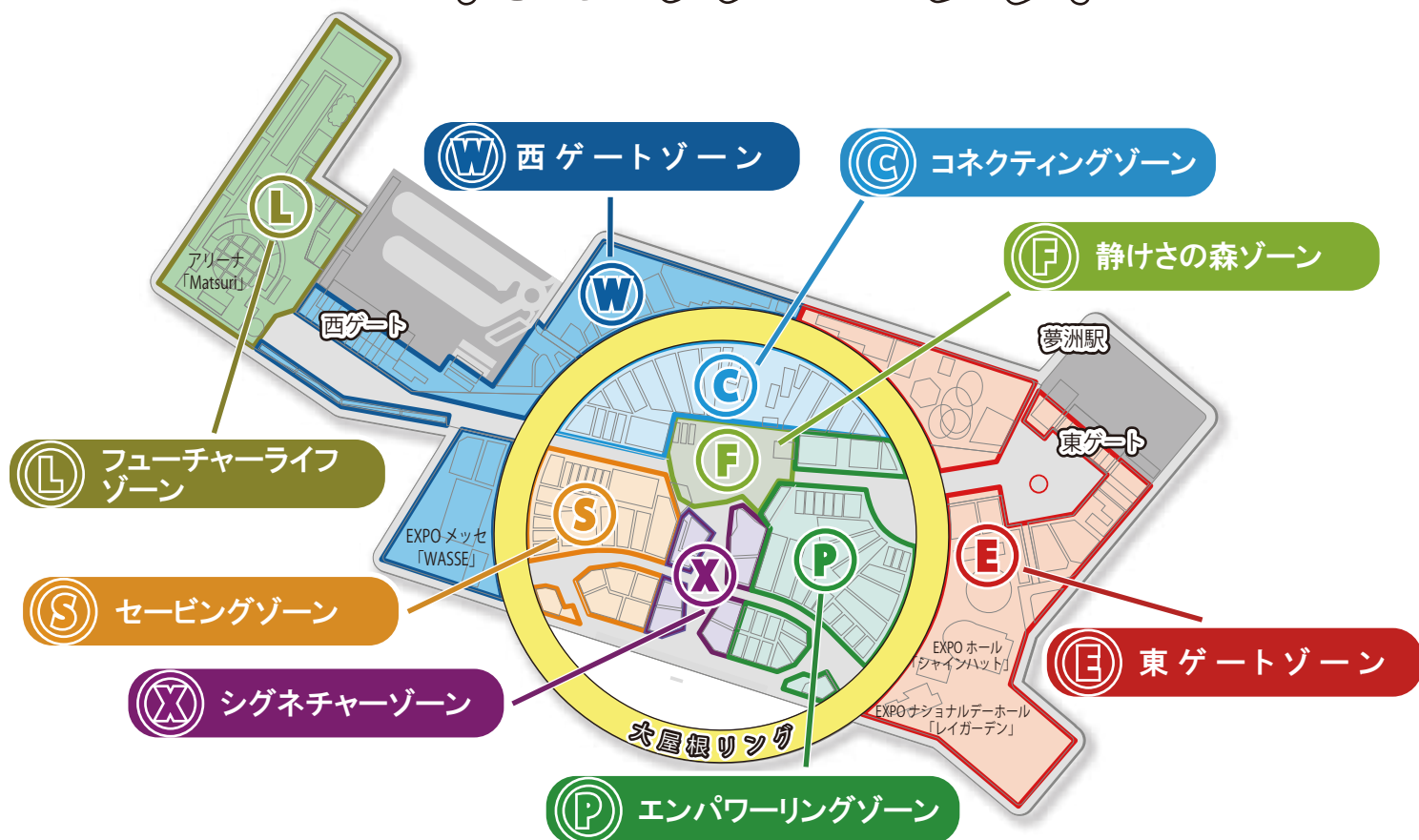
## EXPO とは？

博覧会国際事務局 (BIE) の監督・登録 / 認定により開催され、以下の 4 種類があります。

| 博覧会          | 日本での開催                                                                                    |                 |                |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|----------------|
|              | 年                                                                                         | 名 称             | テーマ            |
| ①世界博覧会       | 2025年                                                                                     | 大阪・関西万博         | いのち輝く未来社会のデザイン |
|              | 2005年                                                                                     | 愛知万博 (愛称：愛・地球博) | 自然の叡智          |
|              | 1970年                                                                                     | 日本国際博覧会大阪       | 人類の進歩と調和       |
| ②専門博覧会       | 1985年                                                                                     | つくば万博           | 人間・居住・環境と科学技術  |
|              | 1975年                                                                                     | 沖縄国際海洋博覧会       | 海—その望ましい未来     |
| ③園芸博覧会       | 2027年                                                                                     | 横浜国際園芸博覧会       | 幸せの未来の風景       |
|              | 1990年                                                                                     | 国際花と緑の博覧会       | 自然と人類の調和ある共存   |
| ④ミラノ・トリエンナーレ | ※ミラノ装飾美術と近代建築のトリエンナーレ展 (一般にミラノ・トリエンナーレとして知られています) は、建築、デザイン、職人技に特化したミラノで定期的に開催される国際博覧会です。 |                 |                |

出典：博覧会国際事務局 (BIE) <https://www.bie-paris.org/site/en/about-world-expos>

# 会場図 〈8つのゾーニング〉



## ① コネクティングゾーン

- ・「大屋根リング」内、北側に位置するゾーン。
- ・ゾーンの名称は、万博のサブテーマ Connecting Lives 「いのちをつなぐ」に由来。

## ② エンパワーリングゾーン

- ・「大屋根リング」内、東側に位置するゾーン。
- ・万博のサブテーマ Empowering Lives 「いのちに力を与える」に由来。

## ③ 東ゲートゾーン

- ・「大屋根リング」外、東側に広がるゾーン。
- ・大屋根リング東通りに沿って、自治体パビリオンや民間パビリオンが並び日本館、EXPO ホール、EXPO ナショナルデーホールがゾーンEの南側に並ぶ。

## ④ シグネチャーゾーン

- ・「大屋根リング」内、セービングゾーンとエンパワーリングゾーンに挟まれた位置にあるゾーン。
- ・8人のプロデューサーがそれぞれの視点でそのテーマを探究・表現する「シグネチャーパビリオン」。

## ⑤ セービングゾーン

- ・「大屋根リング」内、西側に位置するゾーン。
- ・ゾーンの名称は、万博のサブテーマ Saving Lives 「いのちを救う」に由来。

## ⑥ 西ゲートゾーン

- ・「大屋根リング」外、西側に広がるゾーン。
- ・民間パビリオンが並びゾーンWの南側には展示イベントを開催するEXPO メッセがある。

## ⑦ フューチャーライフゾーン

- ・会場の西端に位置するゾーン。
- ・空飛ぶ車の離発着場であるEXPO Vertiportや屋外型の展示イベント会場であるEXPO アリーナがある。

## ⑧ 静けさの森ゾーン

- ・「大屋根リング」内の中央に位置するゾーン。
- ・中心にあえてパビリオンを置かず多様な木々の集まった森にし、来場者の憩いの空間。

# 大屋根リング

大屋根リングは、「多様でありながら、ひとつ」という会場デザインの理念を表す大阪・関西万博会場のシンボルとなる建築物です。

日本の神社仏閣などの建築に使用されてきた伝統的な貫（ぬき）接合に、現代の工法を加えて建築しています。

会場の主動線として円滑な交通空間であると同時に、雨風、日差し等を遮る快適な滞留空間として利用されます。



## 大屋根リング概要

建築面積： 61,035.55 m<sup>2</sup>

内 径： 約 615m

外 径： 約 675m

幅 　： 約 30m

高 　さ： 約 12m（外側約 20m）

※来場者が歩くことができるスカイウォークの高さ

使用木材：（国産）スギ、ヒノキ（外国産）オウシュウアカマツ

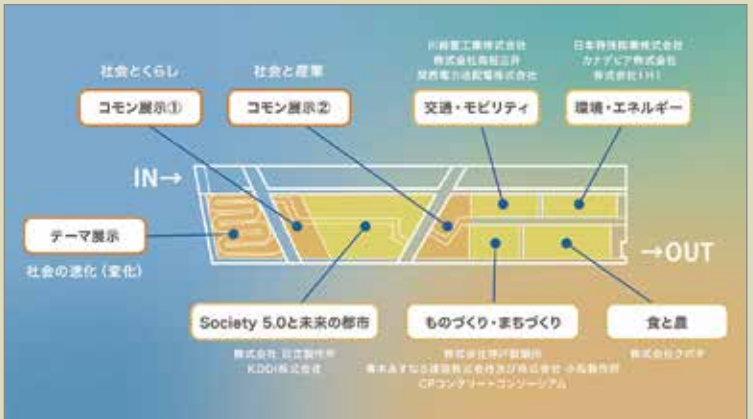
※国産が約 7 割、外国産が約 3 割

出典：EXPO2025大阪・関西万博公式Webサイト

<https://www.expo2025.or.jp/expo-map-index/main-facilities/grandring/>

## 未来の都市パビリオン

「未来の都市」パビリオンは、「幸せの都市へ」をテーマに、博覧会協会が主体の「共通展示」と協賛 12 者が主体の「個者展示」で構成され、全 15 のアトラクションを提供します。



未来の都市パビリオン

未来の都市パビリオン館内図

## テーマ「幸せの都市へ」

都市は何のために、誰のためにあるのでしょうか？  
Society 5.0 は、どんな“価値”をもたらしてくれるのでしょうか？  
ここでは、「サイバーフィールド」と「フィジカルフィールド」が連携・融合した展示によって、来場者に様々な問いを投げかけながら、未来の都市像を共に考え、描いていくことを目指します。

目指す理想は、  
一人ひとりが“幸せ”をかなえること  
(Leave no one behind/ 誰一人取り残さず)  
そのために、人類が共通して  
目指すべき舞台が  
**「未来の都市」**です。

## X シグネチャーゾーン

「シグネチャーパビリオン」は、万博会場の中心に位置し、各界で活躍する 8 人のプロデューサーがテーマごとにそれぞれ展開する「シグネチャープロジェクト」の起点となる展示パビリオンです。  
訪れる全ての人々が「いのち」について考え、その概念をアップデートする場所です。

### テーマ いのちを知る

生命系全体の中にある私たちのいのちの在り方を確認する。



いのち動的平衡館

### テーマ いのちを育む

宇宙・海洋・大地に宿るあらゆるいのちのつながりを感じ、共に守り育てる。



いのちをめぐる冒険

### テーマ いのちを守る

危機に瀕し、人類は「分断」を経験する。「わたし」の中の「あなた」を認めるいとなみの行方に、多様ないのちが、それぞれに、護られてゆく未来を描く。



Dialogue Theater -いのちのあかし-

### テーマ いのちをつむぐ

自然と文化、人と人とを紡ぐ「食べる」という行為の価値を考え、日本の食文化の根幹にある「いただきます」という精神を発信する。



EARTH MART

### テーマ いのちを拡げる

新たな科学技術で人や生物の機能や能力を拡張し、いのちを広げる可能性を探求する。



いのちの未来

### テーマ いのちを高める

遊びや学び、スポーツや芸術を通して、生きる喜びや楽しさを感じ、ともにいのちを高めていく共創の場を創出する。



いのちの遊び場 クラゲ館

### テーマ いのちを磨く

自然と人工物、フィジカルとバーチャルの融和により、自然と調和する芸術の形を追求し、新たな未来の輝きを求める。



null<sup>2</sup>

### テーマ いのちを響き合わせる

個性あるいのちのいのちを響き合わせ、「共鳴するいのち」を共に体験する中で、一人ひとりが輝くことのできる世界の模式図を描く。



Better Co-Being

## F 静けさの森ゾーン

「静けさの森」は、大阪・関西万博の会場中央に位置する特別な場所です。万博の活気と熱気に満ちた会場にあって、静かで落ち着いたひとときを過ごせるよう整備されました。

この森は、単に美しいだけではありません。万博記念公園をはじめとする大阪府内の様々な公園から、将来的に伐採される予定だった樹木を移植しました。

約2.3ヘクタールの敷地に、クヌギやコナラ、イロハモミジといった約1,500本もの樹木が、開園時には新緑を芽吹かせ、来場者を迎えます。



■ 【静けさの森 中央部の池】



■ 【静けさの森 遊歩道】



■ 【健康とウェルビーイング】

### 静けさの森の概要

広 さ : 約2.3ha  
樹木本数 : 約1,500本  
主な樹種 : アラカシ、イロハモミジ、エゴノキ、クヌギ、コナラ、ヤブツバキなど  
水景施設 : 池1か所、水盤3か所  
移植元公園 : 万博記念公園、服部緑地、久宝寺緑地、大泉緑地、鶴見緑地、大阪城公園など

出典 : EXPO2025大阪・関西万博公式Webサイト  
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250306-04/>



■ 【静けさの森 遊歩道】



■ 【健康とウェルビーイング（夜）】

## 乗り物・ロボット等



■ e Mover  
道路に埋め込んだコイルから給電しつつ走行する「自動給電バス」と、運転手なしで走行するレベル4の「自動運転バス」がある。



■ 自律移動型警備ロボット  
日本館の警備に導入。



■ ゴミ箱ロボット  
道センサーで人や障害物を検知し、時速約1キロメートルで自律走行します。衛星を利用した高精度測位と3次元地図を基に移動。



■ 英国パビリオンの電話ボックス花壇



■ Green Park Bus  
会場内で疲れた来場者が自由に休憩できるスペースとして提供。



■ 日本酒を販売するフードトラック

## C コネクティングゾーン



■ インドネシア共和国  
「調和の繁栄：自然、文化、未来」



■ ドイツ連邦共和国  
「循環経済（サーキュラーエコノミー）」



■ サウジアラビア王国  
「より良い未来のために一緒に」



■ トルコ共和国  
「文明の黄金時代」



■ 大韓民国  
「ここに寄り添う：いのち花開く未来へ」



■ スペイン王国  
「黒潮、二つの国をつなぐ一つの海の中へ」

## S セービングゾーン



■ イタリア共和国  
「芸術は生命を再生する」



■ シンガポール共和国  
「ゆめ・つなぐ・みらい」



■ ベルギー王国  
「水」



■ オランダ共和国  
「コモングラウンド」



■ ルーマニア  
「ルーマニア、明日の国」



■ オマーン国  
「地球、水、人間性」

## P エンパワーリングゾーン



■ 国際赤十字・赤新月運動館  
「人間を救うのは、人間だ。」



■ 国際機関館  
国際機関 5 つの共同出展



■ 国連パビリオン  
「人類は団結したとき最も強くなる。」

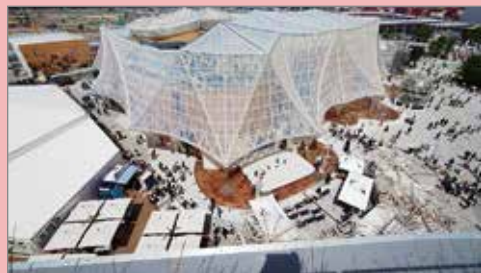
## 東ゲートゾーン



■ 日本館  
「いのちと、いのちのあいだに」



■ 関西パビリオン  
「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」



■ 大阪ヘルスケアパビリオン  
「REBORN」

## 西ゲートゾーン



■ ORA 外食パビリオン  
「宴～ UTAGE ～」



■ BLUE OCEAN DOME  
「海の蘇生」



■ よしもと warai myraii  
「こことからだの健康につながる、笑いのチカラ」

## ライトアップによる夜景

大阪・関西万博は、夜になると昼間とはまったく異なる、幻想的で美しい光の空間へと変貌します。万博のシンボルである「大屋根リング」をはじめ、各国・企業が趣向を凝らしたパビリオン、そして会場全体を舞台にした特別な演出が、訪れる人々を感動的な夜の体験へと誘います。



■ いのちパーク



■ いのちをめぐる冒険



■ 大屋根リング



■ オランダ館周辺



■ エジプト館周辺



■ ウォータープラザ周辺



■ フランス共和国  
「愛の讃歌」



■ アメリカ合衆国  
「美しきアメリカ」



■ フィリピン  
「自然、文化、共同体 一よりよい未来をともに織りなす」